

福祉教育事業

体験学習を通して、
身近にある福祉のことや
自分たちでできることについて考えました

開成小学校・
開成南小学校



町内の小学校では「総合的な学習」の中で、「福祉」をテーマに様々な活動に取り組んでいます。かいせい社協では、こうした体験プログラムの提案や地域で活躍するボランティアの方々などの派遣調整を支援し、一緒にプログラムづくりを進めています。

9/28 開成南小学校【車椅子体験】

講師：身体障がい者福祉協会 遠藤伸一氏・(株)ケアドゥ



11/10 開成南小学校【視覚障がいについて】

講師：小田原市視覚障害者福祉協会 三浦睦子氏



11/30 開成小学校【手話体験】

講師：足柄止郡ろうあ福祉協会
手話サークルかたつむり



12/7 開成南小学校【講演会】

講師：CPサッカー日本代表 大野僚久氏（電通デジタル所属）



12/14 開成南小学校
【車椅子体験・福祉会館見学】

講師：(株)ケアドゥ



1/25 開成南小学校【手話体験】

講師：足柄上郡ろうあ福祉協会・手話サークルかたつむり



開成南小6年2組では、「みんなの笑顔のためにできることを考える」をテーマに、昨年9月～12月まで様々な体験を行ってきました。

同4年3組では福祉会館の見学と車椅子体験のほか、1月には手話体験を行いました。手話で自分の名前を伝えられるようになり、「またやりたい」とのうれしい感想もいただきました。

開成小4年生の12月手話体験では、生活の工夫や手話で挨拶を学んでいます。

いずれの体験も、たくさんの質問が寄せられるなど積極的に学ぶ姿が印象的でした。（内田）